

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年7月12日(2007.7.12)

【公開番号】特開2001-334024(P2001-334024A)

【公開日】平成13年12月4日(2001.12.4)

【出願番号】特願2000-156590(P2000-156590)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月22日(2007.5.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 入賞球を検知する入賞球検知部と、

前記入賞球検知部からの入賞球検知信号に基づいて払い出すべき賞球個数の情報である賞球個数情報を生成する賞球個数情報生成手段と、

その生成された賞球個数情報に基づいて賞球払出機構に所定数の賞球の払い出しを行わせる賞球払出制御手段と、

前記賞球払出制御手段による賞球の払い出しを検知する払出賞球検知機構と、

前記賞球個数情報生成手段が生成する賞球個数情報と、前記払出賞球検知機構による払出賞球の検知情報とにに基づいて、前記賞球払出機構による賞球の払い出しを管理する賞球払出管理手段と、

電源遮断異常が発生したか否かを検出する異常検出手段と、

前記賞球個数情報を前記遊技情報として記憶する遊技情報記憶手段と、

異常検出時に前記遊技情報記憶手段に記憶されている遊技情報の喪失阻止処理を行うバックアップ実行制御部と、

電源回路からの電力供給が途絶えるか、又は出力電圧が所定値以下に降下した場合に、前記バックアップ実行制御部のCPUが作動するのに必要な作動電圧を確保する補助電源回路とを備えた遊技機において、

前記補助電源回路の容量は、バックアップ処理終了後も一定期間プログラム処理の続行が可能な程度とされ、

メインジョブの実行中に、前記異常検出手段の検出により、電源遮断信号が入力されると、前記バックアップ実行制御部のCPUは、バックアップ処理ルーチンを起動するものであって、

前記バックアップ処理ルーチンに無限ループを設定し、バックアップ処理終了後の前記一定期間にメインジョブのルーチンに復帰させないことを特徴とする遊技機。

【請求項2】 前記賞球払出管理手段は、

払い出すべき総賞球個数を記憶する総賞球個数記憶手段と、

入賞球が検知される毎に対応する賞球個数を前記総賞球個数記憶手段に記憶されている総賞球個数に加算する賞球個数加算手段と、

払出賞球の検知情報に基づいて払い出された賞球数を前記総賞球個数記憶手段に記憶されている総賞球個数から減算する賞球個数減算手段とを備え、

前記総賞球個数記憶手段に記憶されている総賞球個数にもとづいて、賞球の払い出しが完了したか否かを管理することを特徴とする請求項1記載の遊技機。